

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地	北九州市小倉北区愛宕1丁目5-38
団体名	北九州管工 株式会社
代表者	古里 順二

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)		きたきゆうすうかんこう かぶしがいいしや
団体名		北九州管工 株式会社
(ふりがな)		ふるさと じゅんじ
代表者氏名		古里 順二
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 愛宕1丁目5-38
	主たる事業所	同上
事業概要		都市ガス配管工事
企業・NPO法人等の別		企業
業種（企業のみ）		電気・ガス・熱供給・水道業
従業員数（企業のみ）		51～100人
ホームページの有無		有
ホームページURL		https://www.kitakan-k.net/

連絡先

担当部署	総務部
担当者	大久保 雄一郎
電話番号	093-561-7474
メールアドレス	y.ookubo@kitakan-k.net

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込をWebにて行ってください

SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）

企業名 北九州管工株式会社

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な 取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のある 「北九州市基本計画」 の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					・日々の節電など、組織全体での取組 ・クールビズ・ウォームビズの推進 ・毎月の電力・ガス・ガソリン・軽油の使用量を温室効果ガス排出量算定システム「e-Carbon」に入力することで数値を可視化 ・エコキャップ運動によりCO2削減を推進（2025年8月開始）	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	⑪
								ターゲット	具体的な取組
								13.3	10
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R（リデュース、リユース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					・ゴミの分別、産業廃棄物の適正な処分 ・アスファルト廃材を適正な業者に回収依頼し、100%再資源化 ・使用済みガス管を適正な業者に回収依頼し、再資源化	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	⑪
								ターゲット	具体的な取組
								12.5	10
3	事業に伴う調達（原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等）について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					・環境対応商品（グリーン購入）の購入を推進 ・LED照明の採用 ・障害者福祉施設等から一部物品調達	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	②
								ターゲット	具体的な取組
								13.3	10
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					・協力会社との安全施策推進についての協議会を開催 ・工事施工に関する社内研修や技術講習を通じて、技能向上と安全施工を推進。 ・自社安全バトロールの実施 ・リスクアセスメント教育の実施	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール9	⑬
								ターゲット	具体的な取組
								9.1	24
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					・ポリエチレン管の使用による耐震性と防食性の向上	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	⑬
								ターゲット	具体的な取組
								13.1	25
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					・適法な36協定を締結し、労働基準監督署へ提出 ・従業員に対して、経営方針・就業規則の周知徹底 ・クラウド勤怠管理システムにより労働時間、年休消化状況を正確に把握 ・「よかばい・かえるばい企業」登録 ・育児・介護休業法に基づき、「育児・介護職取扱規程」を整備し、就業規則に反映（2024年度利用実績：介護休暇2名、看護休暇2名）	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール3	⑩
								ターゲット	具体的な取組
								3.4	29
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備や人権教育等に取り組み、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					・短時間勤務や時間外勤務の抑制等の育児と仕事の両立支援制度の充実 ・雇用形態を問わず、人物本位、能力本位な採用を実施 ・就業規則において、継続雇用を70歳まで延長 ・女性専用の休憩スペースやトイレの設置	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	⑪
								ターゲット	具体的な取組
								10.2	28
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					・ハラスメントについての社内研修を実施 ・ハラスメントの禁止を就業規則内に明記 ・ハラスメントについてのe-ラーニングを実施 ・社外コンプライアンス窓口設置	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	⑭
								ターゲット	具体的な取組
								8.8	29
9	疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					・定期健康診断・特定保健指導の推進を実施。 ⇒ 健康診断受診率100%（2024年実績） ・ストレスチェックの結果に応じて、産業医の面談指導を実施。 ・社内において分煙を実施 ・従業員と従業員家族のインフルエンザワクチン接種費用を負担	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	⑩
								ターゲット	具体的な取組
								3.4	30
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					・資格手当や資格取得費用を負担し、従業員の取得意欲を向上 ・社内外における研修の受講を奨励 ・自社特有の人材育成OJTとOFF-JTのプログラムを用意	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	②
								ターゲット	具体的な取組
								8.2	23
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止、個人情報情報の適切な管理、飲酒運転の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					・反社会勢力に対する基本方針を従業員に周知 ・個人情報保護規程を策定し、従業員に周知 ・情報セキュリティ規程の策定と情報セキュリティインシデント発生時の連絡体制を構築し、従業員に周知 ・アルコールチェッククラウド管理システムを導入し、飲酒運転防止策を実施 ・飲酒運転撲滅宣言企業登録証取得	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	⑬
								ターゲット	具体的な取組
								16.5	26
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV（※）などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					・災害時に想定されるリスクを想定、管理する台帳を整備 ・緊急連絡網を作成し、緊急時連絡体制を整備 ・気象災害による事業への被害を防止・軽減のため、ハザードマップを確認して事前防災対策を推進 ・災害時の通信障害時でも対応可能な防災アプリを社員、協力会社の携帯電話にインストールし、迅速な連絡体制と復旧体制を構築	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール13	⑪
								ターゲット	具体的な取組
								13.1	25

※CSV（Creating Shared Value：共通価値の創造）
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス（経済的な価値）を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和7年9月29日
団体名 北九州管工 株式会社

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

当社は都市ガス外管工事を通じて「皆が安全で安心して暮らすことができる社会の実現」の達成に向けて、記載の取組を継続的に推進し、地域社会の持続可能な発展に貢献します。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野 に「○」		SDGs 達成に向けた 重点的な取組	指標（KPI）・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で 設定してください。		最も関連性のある 「北九州市基本計画」との関係		
					最も関連性のある重 点戦略との関係		最も関連性のある 「北九州市基本計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載でも可
経済	○	グリーン購入の推進 （事務用品・消耗品等）	指標 (KPI)	グリーン購入の推進	稼げる まち	○	指標 ⑪
社会	○		目標値		彩りあ るまち		社会課題を意識し、日常生活の中で 解決に向けた行動に取り組む市民の 割合
環境	○		2030年 (その他の場合) ()年	2024年度39% ↓ 2030年度42%以上			具体的な取組
					安らぐ まち		10 「北九州グリーンインパクト」の推進
経済		働きやすい職場づくりの推進	指標 (KPI)	年休5日取得100%	稼げる まち		指標 ⑩
社会	○		目標値		彩りあ るまち		健康寿命
環境			2025年 (その他の場合) ()年	年休5日以上取得 100%			具体的な取組
					安らぐ まち	○	
経済		エコキャップ収集によるリサイクルの推進	指標 (KPI)	ペットボトルキャップの 収集量	稼げる まち		指標 ⑪
社会			目標値		彩りあ るまち		社会課題を意識し、日常生活の中で 解決に向けた行動に取り組む市民の 割合
			2030年 (その他の場合) ()年	2025年度年間収集量 目標:3,000個 ↓ 2030年度:年間 5,000個			具体的な取組
環境	○				安らぐ まち	○	29 誰もが安心して暮らせる環境づくり

記載について

- 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて

団 体 名：北九州管工株式会社

SDGsの達成や地域課題の解決に、パートナーシップを通じて取り組むために、自らの組織が提供できる価値や必要としているものについて記入してください。

◆1)自らの組織が提供できる価値(商品・サービス・ノウハウ)

誰の (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	どんな課題に対して どんなSDGsゴールに対して	何を使って	何ができるか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
企業・自治体・教育機関・市民	若者の建設業離れ、地域インフラ維持の担い手不足 誰もが安心して暮らせる環境作り	都市ガス工事におけるポリエチレン管を使った施工技術 若手技術者の育成制度	誰もが安心して利用できるガスインフラ整備	若手雇用促進
				技術継承
				インフラ維持
				安全管理
				教育連携

◆2)自らの組織が必要としているもの(商品・サービス・ノウハウ・連携先)

解消したい地域課題・達成したいSDGs目標	自分たちの組織に不足している要素 (人材・製品・サービス・ノウハウ・技術・連携先・資金)	どのような利害関係者と (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	課題を解決するために何をしたいか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
建設業離れにより、若年層の採用が困難。 地域のインフラ維持に必要な技術継承	高校新卒者向け広報ノウハウ	自治体、教育機関	人材確保のためのPR活動	若手雇用促進
				技術継承
				働きがいのある職場
				教育連携
工事に伴う騒音や交通規制への不満から、暴言や威圧的な態度への対応	現場対応のノウハウ	企業、自治体	専門機関によるカスハラ対応の研修 対応マニュアルの整備	カスハラ対応
				地域住民との信頼関係
				現場対応力の向上

記載について

- ・1)および2)の各項目について具体的な内容を記載して下さい。